被災地における緊急空中写真撮影の実施

災害時の効果発揮事例

国土強靱化

NATIONAL RESILIE

概 要: 甚大な被害が予想された地域において、被害状況を把握するため空中写真撮影を実施。

国・地方公共団体等に空中写真を提供し、災害対応や被災者の生活再建を支援。

府省庁名: 国土交通省

1月1日 地震発生

1月1日~ 調整を開始

1月2日~ 速やかに空中写真を撮影し、データを提供









■ 実施主体:国土交通省国土地理院

■ 実施場所:石川県七尾市、輪島市、珠洲市、志賀町、中能登町、穴水町、能登町

■ 事業概要: 甚大な被害が予想された地域において、被害状況を把握するため、1月2日から空中写真撮影を実施した。

■ 事業費:0.7億円

■ 効果:

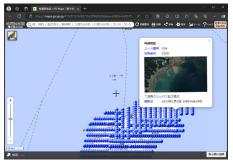
撮影した空中写真を関係各所に提供し、以下に例示する通り、アクセス困難な箇所での被害状況の早期把握や、地震保険金・罹災証明書の早期交付に利用され、災害対応や被災者の生活再建を支援した。

- 迅速に地震保険金を支払うための調査に使用
- 被害認定調査・罹災証明書交付に使用
- 漁港など漁業地域の被害状況を把握・確認するため使用
- 斜面崩れがありアクセスが難しいダム堤体の点検に使用

関係機関へ提供



Webページで公開





地理院地図 GSI Maps

https://maps.gsi.go.jp/